

回答欄

《4》事業者への提言

1) ウイルス検査

No	同意	不要	修正	不要の理由または修正の内容
1				
2				
3				
4				
5				
6				

2) 一次感染の予防

No	同意	不要	修正	不要の理由または修正の内容
1				
2				
3				

3) 職場で感染のハイリスク事故が発生したときの対応

No	同意	不要	修正	不要の理由または修正の内容
1				
2				
3				
4				

4) ウイルス肝炎の教育

No	同意	不要	修正	不要の理由または修正の内容
1				
2				

5) 就業上の措置

1. 就業適性は労働者の健康状態と業務との相対的な関係で評価すること。すなわち、ウイルス肝炎に感染している労働者は一律に就業を禁止するというような基準を設けてはならないこと。
2. 適正配置に関する規定は労働法規、労使協定、就業規則など上位の規定に基づいたものとする。
3. ウイルス肝炎による就業上の措置に関与した人事や衛生の担当者は労働者のプライバシー保護に十分留意し、情報を保管する場合は、守秘義務のないものが勝手に閲覧したり、目的外に利用されたりしないように安全保護を徹底して保管すること。

6) 医療職との連携

産業医が選任されている事業所

1. 事業者はウイルス肝炎に対して、以下の内容について産業医と十分な連携をとり、協力すること。
 - 1) ウイルス検査
 - 2) 一次感染の予防
 - 3) 職場で感染のハイリスク事故が発生したときの対応
 - 4) ウイルス肝炎の教育
 - 5) 就業上の措置

産業医を選任する義務のない事業所

1. 事業者は地域産業保健センターの相談窓口等を利用して、以下について情報を収集するよう努めること。
 - 1) ウイルス検査
 - 2) 一次感染の予防
 - 3) 職場で感染のハイリスク事故が発生したときの対応
 - 4) ウイルス肝炎の教育
 - 5) 就業上の措置

《5》行政への提言

1. 職域での慢性肝炎の増悪因子を明らかにすること。

《6》この提言の拡大解釈

1. 本提言は原則として既知の肝炎ウイルスであるB型肝炎ウイルスおよびC型肝炎ウイルス感染者を対象とした提言であるが、未だに病原体が同定されていないウイルスが疑われる慢性肝炎についても拡大適用されることが望まれる。

回答欄

5) 就業上の措置

No	同意	不要	修正	不要の理由または修正の内容
1				
2				
3				

6) 医療職との連携

産業医が選任されている事業所

No	同意	不要	修正	不要の理由または修正の内容
1				

産業医を選任する義務のない事業所

No	同意	不要	修正	不要の理由または修正の内容
1				

《5》行政への提言

No	同意	不要	修正	不要の理由または修正の内容
1				考えられる増悪因子を挙げてください。

《6》この提言の拡大解釈

No	同意	不要	修正	不要の理由または修正の内容
1				

《7》上記以外に必要と思われる提言やご意見があれば、下記にご記入ください。

ご協力ありがとうございました。

研究成果の刊行に関する一覧表

雑誌

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
Munaka, M. Kohshi, K. Kawamoto, T. Takasawa, S. Nagata, N. Itoh, H. Oda, S. Kato, T.	Genetic polymorphisms of tobacco- and alcohol-related metabolizing enzymes and the risk of hepatocellular carcinoma	Journal of Cancer Research and Clinical Oncology	129	355-360	2003
八嶋康典 瀬戸篤 森朋子 森田哲也 馬場郁子 小山倫浩 尾崎真一 一瀬豊日 川本俊弘	当事業所における肝炎労働者の現状	産業衛生学雑誌	45 (5)	210	2003
落合秀夫 織田進 小山倫浩 川本俊弘	職域における肝炎検査について	産業衛生学雑誌	46 (1)	26	2004
鈴木理恵 小山倫浩 一瀬豊日 尾崎真一 八嶋康典 山口哲右 木長 健 小川真規 川本俊弘	肝炎労働者の業務内容ならびに急性増悪	産業衛生学雑誌	46 (1)	26	2004
岩本美江子 新開泰司 神林康弘 加藤昌志 荻野景規	作業関連要因が肝炎労働者の肝機能に及ぼす影響 - バイオマーカー (尿中 8-OhdG) を利用して -	日本衛生学雑誌	59 (2)	166	2004
鈴木理恵 小山倫浩 一瀬豊日 櫻田尚樹 尾崎真一 八嶋康典 山口哲右 木長 健 小川真規 川本俊弘	肝炎労働者の急性増悪と業務内容	日本衛生学雑誌	59 (2)	198	2004
落合秀夫 織田進 小山倫浩 川本俊弘	職域における肝炎検査について	産業衛生学雑誌	46 (臨時)	372	2004
鈴木理恵 小山倫浩 一瀬豊日 櫻田尚樹 尾崎真一 八嶋康典 山口哲右 木長 健 小川真規 川本俊弘	事業所における肝炎労働者の情報管理方法	産業衛生学雑誌	46 (臨時)	456	2004

20031128

以降は雑誌/図書等に掲載された論文となりますので、
「研究成果の刊行に関する一覧表」をご参照ください。

厚生労働科学研究研究費補助金
肝炎等克服緊急対策研究事業
平成15年度 総括・分担研究報告書

職場における慢性肝炎の増悪要因（化学物質暴露等）
及び健康管理に関する研究

2004年（平成16年）4月

主任研究者 川本 俊弘
〒807-8555 北九州市八幡西区医生ヶ丘 1-1
産業医科大学医学部衛生学講座
TEL 093-691-7243
FAX 093-691-9341